



発刊にあたって

福生市が市制を施行してから、早くも5年になります。

この間、福生市は、市民各位のご協力を得ながら住民福祉に立脚した都市づくりを基調に市政を運営してまいりました。それは、地方自治体の施策は、すべてが福祉につながるものであり、都市がめざすものは、弱者への配慮は勿論のこと、すべての市民が健康で、安全で、便利な生活を営めることに尽きると考えるためです。

今、全国の自治体は困難な状況の中で行政運営を行っておりますが、当市も例外ではありません。この困難な時を克服し、住み良いまちをつくるために計画的な行政が望まれます。このため、福生市では総合計画の策定をすすめており、今後とも、市民とともに考えるまちづくりに向って邁進してまいります。

この冊子は、市制5周年を記念し、福生市の現在の姿を紹介するものです。少しでも、福生市をご理解いただければさいわいです。

昭和50年7月

福生市長

石川 常太郎



